

AI・IoT搭載の新製品研究開発支援事業

募集期間：令和2年4月13日(月)～
5月29日(金)

目的・背景

- 県内企業においては、AI・IoTを活用して、自社の製品の付加価値を高め、新たな市場を獲得しようとする企業、いわば「AI・IoTによるプロダクトイノベーション」を図る企業が見られる。
- こうした意欲ある企業の販路拡大を実現し、県内産業を発展させることを目的に、令和2年度よりAI・IoTを活用した新製品開発に対して、「資金面」「人材育成面」「技術面」からの総合的な支援を実施予定である。
- 「資金面」については、次世代ファンド内に新たに枠を設け、県内企業のAI・IoTを活用した新製品の研究開発の支援を実施する。

資金面

新 AI・IoT搭載の新製品研究開発支援事業 (次世代ファンドメニューに新設)

AI・IoTを活用して、自社の製品の付加価値を高めようとする研究開発にかかる経費の一部を補助する。

助成額：2千万円以内

補助率：2/3

事業期間：3年以内

AI・IoTを活用した新製品開発に対する
「資金面」「人材育成面」「技術面」
からの総合的な支援

支援

「AI・IoTによる
プロダクト
イノベーション」
を図る県内企業

販路拡大

人材育成面

新 AI・IoT高度人材育成事業

・「早稲田大学を代表校とするスマートエスイー
AI・IoT石川スクール」の開講

技術面

高度な技術指導

・工試の外部専門家（産総研
等）による技術指導